

園行事参加型＋体験活動参加型＋講演会型＋子育てサロン型(保育園)



| | |
|----------|---------------------------------------|
| 団体名 | 郡上市立北濃保育園 |
| 実施日時 | 平成29年6月29日(木) 12:30~13:30(60分) 実施 |
| 会場 | 保育園遊戯室 |
| 参加人数 | 15人 |
| 学習課題(分野) | 「なかよし参観 子育て座談会」(子ども理解) |
| 運営者の願い | 子育てに対する悩みを一人で抱えず、人と話すことで安心できる場を提供したい。 |

学習の内容

<実施の流れ>

〈木育で作られたチョコロチュウ〉

- ・なかよし参観日に3つの活動を実施。

B: 体験活動参加型 親子で木育(木のおもちゃ作り)
(講師: 岐阜木育推進員 上村 智彦氏)

B: 体験活動参加型 給食試食会

D: 子育てサロン型「子育て座談会」＋ **C: 講演会型**「子育て講話」を開催

- ・園と家庭教育学級の役員さんで、事前に開催内容、講師依頼、会場の準備等の役割を分担し、当日のスムーズな進行につながられた。



<「子育て座談会」＋「子育て講話」の様子>

講話テーマ: 「子育てについて」

講師: 筒井 美希代 氏
(郡上市こども相談員)

①あいさつ(家庭教育学級長)

- ・講師紹介
- ・会の流れを説明
〔前半: 座談会、後半: 講話〕



〈お互いの顔を見ながらゆっくり交流ができる会場づくり〉

②子育て座談会(45分間)

- ・あらかじめ、役員さんが決めておいた3つの小グループに分かれる。
- ・グループには、進行役として1名の役員さんが入る。
- ・家庭での様子や、子育てについて感じていることをグループ全員で交流していく。
- ・各グループで出された意見を進行役の役員さんが発表し、全体で交流する。

③子育て講話(15分)

- ・座談会の様子をふまえ、講師の筒井さんよりお母さん方の悩みに応える講話をしていただく。

〔兄弟姉妹の育て方について
仕事と育児の両立について
子ども同士のけんかの仲裁について〕

<参加者の感想>

- ・普段なかなか話せない事なども、他の親さんたちと話し合う中で気持ちが前向きになった。
- ・他の家庭の子育ての仕方を聞き、わが家にも取り入れていきたいと思った。
- ・子育ての不安を聞いてもらうことで、心に余裕をもつことができた。



<園と役員さんの連携>

明確な役割分担でスムーズな進行

- ・事前に園と役員さんが役割を分担
(開催内容、講師依頼、会場準備、司会等)



- ・役員さん同士の連携や協力が図られる。



- ・活動は大成功!



<子育てサロン

開催の工夫>

交流しやすくする工夫

〈事前に〉

- ・違うクラスの母親同士が交流できるようにグループを決めておく。

- ・1グループは、話がしやすい5名程度。

- ・役員1名がグループ内の進行役を務める。

〈交流の中で〉

- ・役員から話し始める。



- ・和やかな雰囲気の中で子育てについて交流する機会になった。



<目的によって型を

組み合わせる工夫>

子育てサロン＋講演会

- ・講師にグループ交流の様子を見ていただくことができるよさ。

- ・交流で出た質問にも、その場で答えてもらうことができるよさ。

- ・保護者の悩みに寄り添った助言をいただくことができるよさ。



違うよさが生まれます!

講演会＋子育てサロン

- ・講演会で学んだことを他の方と交流することで、自分の考えを更に広め、深めることができます。